

平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年11月6日

上場会社名 株式会社ジョリーパスタ 上場取引所 東
 コード番号 9899 URL <http://www.jolly-pasta.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堤 秀一
 問合せ先責任者 (役職名) 人事総務部部长 (氏名) 岩城 善之 (TEL) 03-6833-8833
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月6日 配当支払開始予定日 平成30年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	10,503	12.8	945	92.7	966	90.0	588	114.0
30年3月期第2四半期	9,312	2.6	490	△28.7	508	△28.1	274	△36.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	36.67	—
30年3月期第2四半期	17.13	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
31年3月期第2四半期	11,319	—	6,987	—	61.7	435.65
30年3月期	10,830	—	6,480	—	59.8	404.04

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 6,987百万円 30年3月期 6,480百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
31年3月期	—	5.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,129	15.0	1,470	53.1	1,509	50.7	897	71.2	55.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

31年3月期2Q	16,114,000株	30年3月期	16,114,000株
31年3月期2Q	75,552株	30年3月期	75,552株
31年3月期2Q	16,038,448株	30年3月期2Q	16,038,448株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. その他の情報	2
3. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2018年4月1日から2018年9月30日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景として緩やかな景気回復基調で推移いたしました。ただし、先行きについては、米中貿易摩擦に見られる保護主義の台頭や自然災害の影響により重苦しい状況が続きました。

外食産業におきましては、個人消費に力強さが見られないことや、食材価格の高騰、人件費の上昇により、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような状況のもと、当社は「パスタならジョリーパスタ」をテーマに、パスタ専門店の魅力をよりお客様へアピール出来るよう、イタリアンの食卓を彩る豊富な品揃えと旬の食材をふんだんに使用した季節メニューの投入、既存商品のブラッシュアップによる商品力の強化及び心のこもった親切なサービス等に取り組んでまいりました。

当第2四半期会計期間末の店舗数につきましては、ジョリーパスタ3店舗の出店、2店舗の退店を行うと共に、グループ会社より3店舗の譲受を行った結果、ジョリーパスタ239店舗、その他4店舗の合計243店舗と前期末比4店舗の純増となりました。

売上高につきましては、ブランディングの強化及び業容の拡大を図った結果、当第2四半期累計期間の既存店売上高前年比は106.6%、全店売上高前年比は112.8%と順調に推移いたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高105億3百万円(前年同期比12.8%増)、営業利益9億45百万円(同92.7%増)、経常利益9億66百万円(同90.0%増)、四半期純利益5億88百万円(同114.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して、主に現金及び預金の増加34百万円、関係会社短期貸付金の増加3億89百万円等により、113億19百万円となりました。

負債は、前事業年度末と比較して、主に関係会社短期借入金の減少5億円、未払法人税等の増加2億60百万円、賞与引当金の増加1億80百万円等により、43億31百万円となりました。

純資産は、前事業年度末と比較して、四半期純利益5億88百万円等により、69億87百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の業績予想につきましては、2018年10月15日発表の業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	193,348	228,154
売掛金	189,212	197,804
商品	3,128	3,333
原材料	160,771	160,670
関係会社短期貸付金	533,955	923,471
その他	336,415	381,371
流動資産合計	1,416,831	1,894,805
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,372,784	2,285,845
土地	2,986,997	2,986,997
その他(純額)	1,410,222	1,415,902
有形固定資産合計	6,770,003	6,688,745
無形固定資産	34,887	36,642
投資その他の資産		
敷金	1,848,541	1,846,114
その他	760,279	852,796
投資その他の資産合計	2,608,820	2,698,910
固定資産合計	9,413,711	9,424,297
資産合計	10,830,543	11,319,103
負債の部		
流動負債		
買掛金	526,932	494,191
関係会社短期借入金	1,400,000	900,000
未払金	444,289	430,619
未払費用	549,224	549,915
未払法人税等	208,533	468,876
賞与引当金	128,486	309,002
その他	447,976	521,095
流動負債合計	3,705,443	3,673,701
固定負債		
資産除去債務	93,926	97,304
その他	551,032	560,930
固定負債合計	644,958	658,234
負債合計	4,350,401	4,331,935
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,958,080	2,958,080
資本剰余金	330,768	330,768
利益剰余金	3,237,511	3,745,441
自己株式	△44,587	△44,587
株主資本合計	6,481,772	6,989,702
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,631	△2,534
評価・換算差額等合計	△1,631	△2,534
純資産合計	6,480,141	6,987,167
負債純資産合計	10,830,543	11,319,103

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	9,312,698	10,503,044
売上原価	2,748,210	2,972,217
売上総利益	6,564,487	7,530,827
販売費及び一般管理費	6,073,526	6,584,857
営業利益	490,961	945,970
営業外収益		
受取利息	3,015	2,560
受取配当金	1,473	1,889
賃貸収入	70,875	61,854
その他	1,085	1,497
営業外収益合計	76,449	67,802
営業外費用		
支払利息	13,237	12,146
賃貸収入原価	37,925	32,740
その他	7,435	2,321
営業外費用合計	58,598	47,207
経常利益	508,811	966,564
特別利益		
固定資産売却益	—	36
特別利益合計	—	36
特別損失		
固定資産除却損	25,347	31,429
その他	—	662
特別損失合計	25,347	32,092
税引前四半期純利益	483,463	934,508
法人税、住民税及び事業税	185,059	402,880
法人税等調整額	23,623	△56,494
法人税等合計	208,683	346,386
四半期純利益	274,780	588,122

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	483,463	934,508
減価償却費	343,577	363,072
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,273	180,515
固定資産除却損	25,347	31,429
受取利息及び受取配当金	△4,489	△4,449
支払利息	13,237	12,146
売上債権の増減額(△は増加)	3,202	△8,592
たな卸資産の増減額(△は増加)	26,385	△103
仕入債務の増減額(△は減少)	△99,858	△32,741
未払人件費の増減額(△は減少)	△8,191	9,942
未払消費税等の増減額(△は減少)	1,784	58,797
その他	34,737	65,286
小計	829,470	1,609,811
利息及び配当金の受取額	1,486	1,924
利息の支払額	△29,681	△21,397
法人税等の支払額	△248,918	△153,172
営業活動によるキャッシュ・フロー	552,357	1,437,166
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△175,803	△210,222
有形及び無形固定資産の売却による収入	7,928	36
敷金及び保証金の差入による支出	△105,737	△105,934
敷金及び保証金の回収による収入	10,340	26,107
預り保証金の返還による支出	—	△2,970
その他	—	△1,260
投資活動によるキャッシュ・フロー	△263,272	△294,244
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△500,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△123,577	△138,723
配当金の支払額	△63,887	△79,876
財務活動によるキャッシュ・フロー	△187,464	△718,600
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	101,620	424,322
現金及び現金同等物の期首残高	250,731	727,303
現金及び現金同等物の四半期末残高	352,351	1,151,625

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。